

2020 年度事業報告書

自 2019 年 4 月 1 日

至 2020 年 3 月 31 日

一般社団法人

神奈川県介護支援専門員協会

I 2019年度 事業総括

今年度は、元号が「令和」となってはじめての年でしたが、激動の1年となりました。自然災害では、9月に想像を超えた台風が2回も続けて発生し、神奈川県でも甚大な被害がおこり、人命が奪われました。追い打ちをかけるように、10月には消費税が10%に増税され、家計を圧迫しました。年が明けてからは、新型コロナウイルスが猛威を奮い、未だ収束の目途がたたず、特に高齢者は安全にサービスを利用できず、高齢者支援にかかわる私たち介護支援専門員の業務へも、多くの影響がみられました。協会の活動につきましても、2月末からは、研修や会議等の活動が中止を余儀なくされました。以下の事業総括は、主に活動2月までに実施された事業についての総括となります。

各委員会活動については、「研修体系の生涯研修体系構築推進事業」として、昨年に引き続き、法定研修と法定外研修の連動性等を検討し、研修体系の見直しや研修内容の企画・位置づけ等を行いました。ファシリテーターの育成研修を実施後、今年度も研修受講者の中から実際にファシリテーターや運営スタッフ等で活動して頂きました（講師研修は、開催中止となりました）。主任介護支援専門員研修と主任介護支援専門員更新研修は、県からの受託事業として多くの方に受講して頂くことができました。しかしながら、台風の影響で補講となったり、新型コロナウイルスの影響で、中止となった科目がありました。また協会が毎年実施している法定研修における「自己評価シート」の報告書をもとに、昨年からの県の委託事業として開催している「多職種連携研修」を今年度も開催し、好評を得られております。専門・更新研修における「修了評価（ミニテスト）」の作成についても、県の研修資質向上会議のもと、引き続き修了評価作成の協力をいたしました。

「研究大会」では、今年度は川崎市介護支援専門員連絡会との共催により、盛況に開催されました。「地域連携事業」については、協力団体会員会長会議と地域連携会議に繋がりを持ちながらの開催としました。（こちらの事業も、一部中止がありました。）さらに地域包括支援センター職員に対する県からの委託事業も実施されました。

「広報活動」では、広報誌発行や、介護支援専門員受験対策の過去問題集とトラブル事例集の発刊ができました。

「災害支援活動」は、今年度は神奈川県内にも台風の被害が発生したことから、募金活動の実施や義援金を神奈川県内の被災者の方へ届けました。また、被害の大きかった千葉県鴨川市へのボランティア派遣も行いました。

「ケアプラン点検」の協力は、今年度も相模原市で実施して参りました。

「制度改正調査研究事業」では、ケアマネジメントの利用者負担の導入について、アンケート調査を実施し、報告書を作成し発表しました。

以上のような事業を実施してまいりましたが、年度末の時期に活動自粛や中止があり、事業の積み残しや十分な振り返り等ができておりません。そのため、次年度に向けて課題が残っておりますが、事業が通常通りに再開でき次第、順次事業の修正を行う予定であります。また、これらの事業は会員の皆様方のご協力なしでは活動の継続ができません。また職能団体として会員の増加を図らなければ、組織率が上がらず今後様々な提言を行うため際にも「神奈川県介護支援専門員の全員の意見です」と言えるよう、組織率を上げていきたいと願っております。

II. 2019 年度事業内容

1. 介護支援専門員生涯研修体系構築・推進事業（定款第4条1項2号事業）

介護支援専門員協会の生涯研修体系を深く理解し、実務者の資質向上と専門性を高め実効性のある研修が実施されるよう、各部会（地域包括職員研修部会、法定研修等企画部会、主任介護支援専門員更新研修部会、主任介護支援専門員研修部会、多職種連携研修部会、ケアマネジメント向上研修部会、実務従事者フォローアップ研修部会）の進捗状況を確認し、情報共有を行った。また、ケアマネジャーの成長 STEP や講師指導者養成研修の構築、ファシリテーターの育成にも取り組んだ。

委員会開催 5/14（火）8/22（木）11/15（金）

法定研修等企画部会 5/27（月）8/1（木）

法定研修企画部会ファシリテーターチーム 10/16（水）1/15（水）

自己評価シート改訂・成長 STEP 作成チーム 8/28（水）10/17（木）

1) 現任研修等支援会議の開催（県受託事業）

介護支援専門員の資質向上と専門性を高める生涯研修体系の一環としての研修実施を推進し、会議の実効性を確保するために、職能団体等関係機関の研修実施団体と意見交換し共通認識をもち、必要な提案を神奈川県に行うため担当者会議、支援会議の企画開催を行った。

現任者研修等担当者会議開催 8/8（木）、12/13（金）

現任者研修等支援会議 書面開催

企画部会修了評価チーム 7/3（水）、10/24（木）

成長 STEP・自己評価シートワーキングチーム開催 9/10（火）

2) 講師・ファシリテーター研修会の実施

○ファシリテーターフォローアップ研修

4/17（水）受講者 55 名

講師：山本玲子氏（オギクボ薬局介護支援センター）

○ファシリテーター研修

①STEP1：5/13（月）受講者 102 名

講師：山本玲子氏（オギクボ薬局介護支援センター）

②STEP2：5/28（火）、7/2（火）受講者 90 名

講師：石井宏明氏（HEART AND BRAIN COMMUNICATION）

③STEP3：7/12（金）受講者 82 名

講師：伊庭裕美氏（あいケアマネジメントサービス）

④STEP4：8/19（月）受講者名 79 名

講師：伊庭裕美氏（あいケアマネジメントサービス）

⑤STEP5：9/18（水）受講者 73 名

講師：永沼明美氏（光が丘訪問看護ステーション）

3) 主任介護支援専門員研修 (県受託事業)

ケアマネジメントを適切かつ円滑に提供するための知識と技術を修得した主任介護支援専門員を養成することを目的に、主任介護支援専門員研修を12日間の日程で開催した。また、本年度は前期、後期と2回開催した。

部会開催：4/10(水)5/17(水)6/25(火)7/23(火)8/27(火)9/24(火)10/29(火)
11/26(火)1/28(火)2/25(火)

ファシリテーター説明会：8/30(金)12/18(水)

開催期間：前期 9/4(水)～11/19(火)受講者：519名

後期 1/9(木)～2/26(水)受講者：202名

※新型コロナウイルス感染症まん延防止のため後期9日目以降延期。

4) 主任介護支援専門員更新研修 (県受託事業)

主任介護支援専門員の役割を果たしていくために必要な能力の保持・向上を図るため、継続的な資質向上を図ることを目的に、主任介護支援専門員更新研修を8日間の日程で開催した。また、本年度は前期、後期と年2回開催した。

部会開催：4/16(火)5/16(木)6/14(金)7/18(木)11/14(木)

ファシリテーター説明会：8/9(金)、12/9(金)

開催期間：前期 9/2(月)～11/13(水)受講者：364名

後期 1/8(水)～2/19(水)受講者：90名

※新型コロナウイルス感染症まん延防止のため後期6日目以降延期。

5) 多職種連携研修 (県受託事業)

昨年度より、地域包括ケアシステムの中核を担う介護支援専門員を対象に、医療をはじめとする多職種との連携及び地域課題に関する研修を実施し、介護支援専門員の総合的な対応力強化と資質向上を目的とした全2回研修を横浜・藤沢の2会場で開催した。

部会開催：4/2(火)5/7(火)6/6(木)7/4(木)8/6(火)1/31(金)

開催日：横浜 9/15(日)10/25(金)受講者：109名

藤沢 11/9(土)11/28(木)受講者：143名

6) 実務従事者フォローアップ研修

「介護支援専門員実務従事者基礎研修」をケアマネジメントプロセス研修として再構築し開催。居宅2コース、施設1コースで各3日間の連続研修を行った。また、本年度は、居宅2コースのうち1コースを相模原で開催した。

部会開催：4/19(金)6/20(木)9/25(水)1/14(火)

研修会開催 居宅(横浜) 11/7(木)11/19(火)12/3(火)

居宅（相模原） 10/30（水） 11/15（金） 12/11（水）
施設（横浜） 11/6（水） 11/28（木） 12/6（金）
受講者：112名

7) ケアマネジメント向上研修

ケアマネジメントに関連する各課題をテーマに、実践に活かせる知識、支援に必要な視点、アプローチの技術などを体得することを目的に年間7回の研修会を企画し、開催した。

部会開催：4/16（火） 5/20（月） 6/17（月） 7/16（火） 8/26（月） 9/25（水）
11/20（水） 1/17（金）

①課題整理総括表研修

開催日：7/25（木） 受講者：95名
講師：齋木大氏（株式会社日本総合研究所）

②対名援助技術研修

開催日：8/3（土） 受講者：98名
講師：今田義昭氏（湘南江の島クリニックケアプランセンター）

③ケアプラン点検研修

開催日：8/29（木） 受講者：110名
講師：高野龍昭氏（東洋大学准教授）

④スーパービジョン研修

開催日：8/30（金） 受講者：46名
講師：福山和女氏（ルーテル学院大学名誉教授）

⑤疾患別マネジメントの視点研修

心疾患がある方のケアマネジメント
開催日：10/16（水） 受講者：54名
講師：齋木大氏（株式会社日本総合研究所）

⑥支援困難研修

開催日：12/2（月） 受講者：87名
講師：高室成幸氏（ケアタウン研修所）

⑦疾患別マネジメントの視点研修

脳血管疾患及び大腿骨頸部骨折がある方のケアマネジメント
開催日：12/19（木） 受講者：48名
講師：齋木大氏（株式会社日本総合研究所）

※新型コロナウイルス感染症まん延防止のため3本の研修を中止

8) 地域包括支援センター職員研修（県受託事業）

地域包括支援センターに勤務する職員及び市町村職員を対象に、地域包括ケアの理念と総合相談等一連のプロセスを再認識してもらうとともに、チームアプローチに必要な実践力を高める研修を実践し、地域包括支援センターの適切な運営を確保することを目的として開催した。

委員会開催 5/20（月）6/17（月）8/26（月）9/27（金）11/18（月）1/23（木）

①令和元年度地域包括支援センター職員等養成研修（市町村職員向け）

開催日：8/29（木）受講者：24名

②令和元年地域包括支援センター職員等養成研修（初任者）

開催日 1日目：9/3（火）2日目：9/11（水）受講者：98名

③現任者総合編

開催日12/12（木）受講者：90名

④現任者研修司会者（ファシリテーター）養成編

開催日：11/29（金）受講者：65名

⑤現任者研修個別テーマ編①

開催日：1/31（金）受講者：69名

⑥管理者向け研修

開催日：2/3（月）受講者：70名

※現任者研修個別テーマ編②は新型コロナウイルス感染症まん延防止のため中止

2. 神奈川県介護支援専門員研究大会（定款第4条1項2号事業）

介護支援専門員及び介護関連職種を対象とした学術会議を開催し、研究発表の機会を提供することにより介護支援専門員の資質向上を図る。

本年度は、川崎市介護支援専門員連絡会との共催により、企画・運営を行い、協力団体との関係性の強化をはかった。

委員会開催：6/18（火）8/21（水）9/26（木）10/16（水）11/20（水）12/18（水）1/15（水）
2/10（月）

大会開催日：2/15（土）10：00～16：30 会場：高津市民館

大会テーマ：虹のかけはし～ともにつながるかわさき～

基調講演： 鴨野寿美夫氏（厚生労働省 老健局総務課 課長補佐）

参加者：185名

3. 地域連携事業 定款第4条1項3号事業

1) 地域包括連携会議開催事業

各市町村の情報交換、地域包括支援センターの実践を通して、地域包括支援センターを取り巻く課題抽出を行い、地域包括支援センター及び主任介護支援専門員をはじめとする各職種の役割・機能を検討した。

部会開催：5/22（水）6/13（木）9/10（火）11/14（木）12/19（木）2/7（金）

第1回地域包括連携会議

開催日：10/2（水）

内 容：今一度、地域包括支援センターの業務の“そのもの目的”について考える
「地域包括支援センターに求められるもの」

講師：太田雅世氏(茅ヶ崎市高齢福祉介護課、茅ヶ崎市基幹型地域包括支援センター)

受講者：62名

※新型コロナウイルス感染症まん延防止のため第2回地域包括連携会議は中止

2) 地域連絡会ネットワーク事業

会議において、本会活動報告、各地域における介護支援専門員の現状や課題の共有と解決策の検討、情報交換及び意見集約を行った。

部会開催：5/10(金) 7/24(水) 12/5(木) 1/17(金)

第1回地域連携会議

開催日：8/2(金)

内容：「その名の最期は災害ではないはずだ」～その時ケアマネはどう動くのか～

講師：大城健一氏(川崎市立看護短期大学、川崎市災害医療コーディネーター救急科専門医病院前医療体制における指導医、川崎市災害医療コーディネーター、日本DMATインストラクター、神奈川県統括DMAT、厚生労働省「臨床研修指導医」)

受講者：52名

※新型コロナウイルス感染症まん延防止のため第2回地域包括連携会議は中止

3) 協力団体会員会長会議の開催

協力団体会員会長会議を通じて、情報や意見の交換を行うことで、介護支援専門員のあり方を検討すると共に、県内市区町村ケアマネ団体間の地域連携と協会と地域連絡会の連携を図った。

第1回協力団体会員会長会議

開催日：11/1(金)

内容：「次期制度改正報酬改訂・地域連絡介護の報告・意見交換会」

※新型コロナウイルス感染症まん延防止のため第2回協力団体会員会長会議は中止

4. 広報・出版事業 (定款第4条1項4号事業)

委員会開催 4/26(金) 8/7(水) 1/22(水)

1) 情報提供・交流事業

本会からの情報提供のほか、会員相互間の情報交換を促進するため、ホームページやフェイスブック等を活用し、介護支援専門員の活動をサポートした。また、「ホームページの運用に関する内規」の作成に取り組んだ。

また、6月27日に横浜で行われた「介護フェア IN かながわ」に本会として出展した。

2) 機関誌発行事業

広報誌「ケアマネ通信」のため、記事の執筆、編集、発刊作業等を行った。

発刊 6号7月、7号12月、8号3月

3) 出版事業

介護支援専門員実務研修受講資格試験のための参考書「ケアマネジャー試験パーフェクトガイド

ド」を作成し、2月に中央法規出版（株）から発刊した。

4) ケアマネジャーのトラブル対応事例集の編集

介護支援専門員が直面しうるトラブルを幅広く取り上げ、その対応をわかりやすく解説する事例集発刊のための編集委員会を組織し、執筆・編集作業を行い、新日本法規出版株式会社より、9月に発刊した。

5. 制度改正・調査研究事業 定款第4条1項5号事業

委員会開催：4/2（火）5/7（火）6/10（月）7/24（水）8/28（水）9/18（水）10/8（火）
11/7（木）12/17（火）1/30（木）

1) 介護支援専門員に関する調査

本年度は、「居宅介護支援費にかかる利用者負担について」調査を行った。

調査期間：2019/6/28（金）～2019/7/23（火）

調査対象：介護支援専門員が担当する利用者

調査結果：神奈川県内55事業者からの回答。2113票を回収・分析し、調査報告書を作成した。

報告書を神奈川県、県内市町村、社会保障審議会介護給付費分科会委員、社会保障審議会介護保険部会委員、県内協力団体、新聞社等メディアに送付した。

2) ケアマネジメント標準化手法実証研修

ケアマネジメント標準化手法に関する研修会と株式会社日本総合研究所と共同開催をおこなった。

開催日：1/31（金）

6. 災害支援事業 定款第4条1項6号次号

委員会開催：4/15（月）6/11（火）8/2（金）10/1（火）11/19（火）12/10（火）1/14（火）

1) 災害支援研修会の開催

介護支援専門員として被災地域の利用者の災害対応に関わる支援活動が円滑に行えることを目的とする研修会を企画、開催した。

開催日：12/17（木）

内容：「災害机上訓練研修会～災害初動期の状況報告シートの作成～」

受講者：28名

2) 災害発生時のマニュアル作成

災害対応マニュアル作成に向けて、委員会内で、検討、修正を行った。

○かながわ災害福祉広域支援ネットワーク連絡会参加 7/25（木）、11/25（月）

○令和元年台風15号の対応：日本介護支援専門員協会からの要請で、9/16（月）鴨川市基幹型地域包括支援センターに委員2名を派遣し、地元保健師と協働で独居高齢者の安否確認を

行った。

○2/8（土）～2/9（日）にかけて、日本介護支援専門員協会主催の「第4回災害支援ケアマネジャー養成研修会」に参加し、災害初動期の情報収集、防災活動等の講習を受け委員会で内容を共有した。

7. ケアプラン適正化支援事業

行政が実施する介護給付適正化の取組みの一つである「ケアプラン点検」に介護支援専門員を派遣し、ケアプランが自立支援に資する適切なものになるよう居宅介護支援事業所等に対して助言する。

本年度も相模原市と委託契約を結び、毎月アドバイザーを派遣した。また、書面での報告や市の担当職員と実施状況についての意見交換も実施した。

委員会開催：6/7（金）11/13（水）2/12（水）

ケアプラン点検実施日：4/23（火）5/24（金）5/24（金）6/20（木）6/25（火）8/21（水）8/23（金）

9/18（水）9/24（火）10/24（木）10/30（水）11/28（木）11/20（水）12/17（火）

1/21（火）1/27（月）

※新型コロナウイルス感染症まん延防止のため2月、3月は中止

8. 選挙管理委員会 定款第4条1項6号事業

選挙管理に関する準備、事務等を行った。

9. 高齢者宅訪問長期使用注意喚起聞き取り支援業務

製品の長期使用によって生じる経年劣化事故は、高齢者世帯では試用期間が長くなる傾向があることから、経年劣化事故に対する様々な予防の取り組みを検証、さらなる経年劣化事故予防について検討を行うための調査を三菱UFJリサーチ&コンサルティングから受託し調査協力を行った。